

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	ハッピーキャリアプログラム 女性リーダー育成コース																
実施方法	① 通学 昼間・ 夜間・土日) ② 通信 スクーリング(回数 回)																
指定講座番号	2	8	1	0	0	1	7	—	1	7	1	0	0	1	1	—	5
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間					過去一年 の講座実 績		入講者数(16 人)					修了者数 (16 人)				
平成27(2015)年2月4日	令和8(2026)年3月31日まで																
訓練期間	10ヶ月							総訓練時間					120 時間				

1. 教育訓練目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 () <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input checked="" type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム (履修証明書) <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 () 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等 なし
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	関西学院大学大学院
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	必修科目の単位を含む10単位(120時間)以上の取得
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	職種・職務： 特に業種を選ばず、組織をマネジメントし、人材を育成する役員、管理職、リーダー職 活用状況： 役員や部長クラス、管理職(課長クラス以上)、係長・主任クラスへの登用。

2. 教育訓練の内容

教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名
○必修科目 6科目6単位 ()内は単位数	72	教材は配布資料(プリント)が主となります。参考文献等については、授業毎に配布するシラバスで指定します。
コア： クリティカルシンキング(1)、プレゼンテーション(1)、アクションラーニング(1)、組織マネジメントⅠ(1)		
ベーシック： 組織マネジメントⅡ(1)		
アドバンスト： 組織マネジメントⅢ(1)		
○選択科目 次の科目群から4単位以上を選択 ()内は単位数	48	
コーチング&ファシリテーション(1)、会計・財務諸表(1)、ビジネスプラン作成と実践(1.5)、人的資源管理(2)、経営戦略(2)、マーケティング・マネジメント(2)、コーポレート・ファイナンス基礎(2)、テクノロジー・マネジメント(2)、ベンチャービジネス(2)、マーケティング・リサーチ(2)、財務諸表分析(2)、統計学(2)、企業経営戦略特論M[機械学習/AI](2)、イノベティブ・シンキング(2) 中小企業経営・承継(2)		
単位あり： マネジメントセミナー(0.5)		
単位なし： 上司タイアッププロジェクト、メンター相談会、キャリアカウンセリング		
合計	120	

3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)

①受講するに当たって必要な実務経験等	原則として同一の企業・官公庁・教育研究機関等での経験年数3年以上
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	原則として学士の学位を有する者で、リーダーを目指す女性
③その他	—

〔 特 記 事 項 〕

--

専門実践教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度の修了者数	16	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	16	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	—	人	受験率(③/②)	—	%
④ ③のうち合格者数	—	人	合格率(④/③)	—	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	16	人			
<p>※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。 この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。</p> <p>※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。</p>					
(2) 受講修了者による講座の評価等 ※2022年度実施アンケート結果を記載					
① 回答者総数		16	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	16	人		
	2 非正社員、派遣社員	0	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人		
	4 非就業	0	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	8	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">16</div>	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	3	人		
	4 円滑な転職に役立つ	0	人		
	5 趣味・教養に役立つ	1	人		
	6 その他の効果	3	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">0</div>	
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">0</div>	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	9	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下) <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 5px auto; text-align: center;">16</div>	
	2 おおむね満足	7	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)					
<p>受講者の中には受講中・受講後に社内昇進、希望の仕事への異動を果たしている者が多くみられる。学びを実務に活かしている者が多く、今後、昇進を果たす者も出てくると思われる。</p>					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	各授業で期中や期末にレポートや試験を課して到達度を測定する。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	—				

専門実践教育訓練明示書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	出席率: 75%以上 試験合格率: A+~C, Fまでの7段階評価で、C以上で合格		
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	授業中のクラス貢献度(授業中の発言など)、筆記試験、演習及び課題提出		
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率: 修了に係る全ての科目の出席率75%以上 各試験の得点率60%以上で合格。補講・追試は認めない。		
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	修了単位を満たすこと		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各授業で期中や期末に質問を受け付け、解説する。また、期中や期末に課すレポートや試験の結果により指導する。さらに、必修科目については授業録画映像で当該科目を復習する機会を提供して、理解を促し、必要に応じて助言する。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 <small>(例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)</small>	受講中は、中間成績発表により学習の進捗状況を確認する機会を設定している。また、メンター相談会、キャリアカウンセリングを実施し、修了やキャリアアップに向けた助言、指導を行っている。 転職希望者には、受講生専用SNSにて、随時、求人情報を提供している。		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 関西学院 (代表者名: 理事長 村上 一平)		
住所及び連絡先	〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155		TEL 0798-54-6180
施設名称及び施設長名	関西学院大学大学院 (施設長: 学長 森 康俊)		
住所及び連絡先	〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155		TEL 0798-54-6180
苦情受付者	氏名 長野 光代 所属 経営戦略研究科	事務担当者	氏名 熊澤 美里 所属 経営戦略研究科
連絡先	TEL 0798-54-6572	連絡先	TEL 0798-54-6572
専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		476,000 円
支払い方法	① 入学料(税込額) <small>(※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</small>		
① 一括払			0 円
② 分割払			476,000 円
③ 両方可能	② 受講料(税込額) <small>(※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</small>		285,600 円
			190,400 円
			円
			円
			円
			円
			0 円)
			(うち、必須教材費
		2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)	38,664 円
		① 任意の教材費(税込額)	38,664 円
		② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円
		③ 施設維持費(税込額)	0 円
		④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円
		3. 総額 (1+2) (税込額)	514,664 円

※2023年度入学時の額です。